



身近な講座やスポーツ、イベントなどをお知らせします。

健康体操参加者募集

■日時 4月6日(木)～(1年間)毎週木曜日(一部の日を除く)午前9時30分～11時30分 ■場所 保健センター
 ■費用 無料
 ■対象 40歳以上の女性30人(先着順)
 ■講師 佐々木満子先生
 ■申込み 健康管理課(内線338)または保健センター☎933-2666へ。

第7回 市民ふれあいコンサート



3月19日 午後1時30分開演
 市民会館ホール 入場無料
 出演 勝山・西ノ岡・寺戸中学校
 向陽・西山高等学校 各吹奏楽部
 特別出演 藤井敬吾氏、ギタークラブ「ソレイユ」
 曲目 「アストル・ピアソラ作曲 ワルツ」「剣の舞」ほか
 教育委員会社会教育課(内線350)

街路灯の故障は環境対策課へ

街路灯が消えていたり、破損しているのを見かけられたら、その電柱についている識別番号(写真の場合はE1-176)を環境対策課安全係(内線249)までお知らせください。

交通災害共済加入受付中

■加入できる人 向日市に住民登録か、外国人登録をしている人。
 ■掛け金 一人につき年額500円
 ■共済期間 平成12年4月1日～平成13年3月31日
 ■加入受付 市役所環境対策課、市民会館、各区事務所・公民館・コミセン(以上で受付しているほか、下記の日程でも受付しています。)
 交通災害共済出張受付
 3月23日(木)・24日(金)・27日(月)・28日(火)
 午後2時～6時
 向日町サティ
 お問い合わせ 環境対策課(内線249)

少年少女体操教室参加者募集

■日時 4月8日(土)～7月1日(土)午後3時～5時(4月29日、5月20日、6月3日を除く、全日程土曜日・計10回)
 ■対象 小学3～6年生20人
 ■場所 市民体育館
 ■参加費 6,000円 ■申込み 3月17日(金)午前9時から市民体育館事務室(☎932-5011)に参加費を添えて。

アルバイト看護婦募集

■募集人員 若干名
 ■勤務内容 乳児保育に対する保健指導など ■勤務場所 市立保育所
 ■勤務時間 午前8時30分～正午
 ■勤務期間 平成12年4月1日～9月30日(場合によっては延長することもあります) ■賃金 3,690円
 ■申込み 市販の履歴書に記入のうえ、写真を貼付し、看護婦免許の写しを添えて、児童家庭課(内線360)へ提出してください。

警報機の設置補助

地域の防犯、防災のため、町内会で警報機(防犯ベル・拡声器)を設置する場合、費用の10分の3以内(限度額7,500円)で補助を行います。また、設備の保守点検、修繕についても補助を行います。
 対象は、防犯ベルは5戸以上、拡声器は30戸以上の町内会などで、寄宿舍、寮及び住居以外の建物には適用しません。
 ■お問い合わせ 環境対策課(内線249)

ごみのポイ捨て 不法投棄

市では、定期的に河川や山林のパトロール・回収を行っています。心無い人による不法投棄で、美しい向日市の美観や自然が壊されています。空カン、たばこなどのポイ捨てもやっぱり不法投棄です。自分で出したごみは自分で持ち帰り、処理するよう、一人ひとり心掛けましょう。

環境対策課(内線226)

老人福祉センター3月の行事

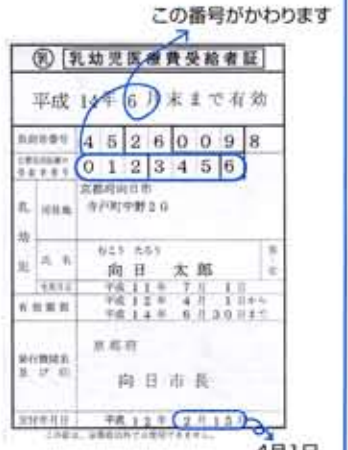
■ビデオ観賞会 29日(木)「午前の部」午前10時45分～午後0時20分 「午後の部」午後1時15分～2時15分

平成12年4月1日から 乳幼児医療の受給者番号がかわります

乳幼児医療は、満3歳の誕生日まで、医療保険各法で認められた医療給付の範囲で、医療費の自己負担額から一部負担金(200円)を差し引いた金額を助成する制度です。
 市では、平成12年4月1日より乳幼児医療の電算システムを導入します。
 導入にあたり、受給者番号が変更となります。

新しい受給者証については3月末までに送付します。(4月1日以降有効な乳幼児医療費受給者証をお持ちの方が対象です)4月1日以降は、必ず新しい受給者証で受診してください。
 古い受給者証は、高齢者福祉課まで必ず返却してください。

お問い合わせ 高齢者福祉課医療係(内線342)



青少年健全育成の作文と標語

作文「わたしの主張」 最優秀賞作品

今年度の「青少年健全育成の作文と標語」の作文の部で、最優秀賞を受賞した作品を紹介いたします。
 この作文と標語は、向日市青少年健全育成連絡協議会が市内の小・中・高校生および市民を対象に、21世紀を担う青少年に健康で豊かな心を持ち、未来を創造する人間に育ててもらおうと募集したものです。

ことがありません。そこでもびんのリサイクルがされていく、私にされるのだとそうです。

も協力していただきました。オランダではびんの色別にコンテナが町にいたる所に置いてあり、びんを分けて入れるようになっていました。その際にびんは洗わなくてもいいようになっていきました。洗わないで入れたらきたくなくて回収する人は困るのではないかと考えて、そのことについて聞いてみたことがあり、すらすらと、なぜ洗わなくてもいいかというところ、よこれをおとすために水を使い、結果的によこれの水を川に流し、川をよこすことになるからだといいことでした。オランダの人達は、例えばジャムなどのびんはゴムべらなどを使って最後まで使いきってから捨てます。コンテナに集められたびんは処理場へ持っていかれて、そこで処理されます。多少残っていたよこれは、風を使ってふきとば

中学生の部

私が見た竹やぶ

西ノ岡中学校 中島真里恵さん

私は、竹の子が大好きです。毎年、その大好きな竹の子が生えてくるのをいつも見えています。家の近くがたくさんの竹林だからです。春になって、竹の子や若い竹が育っていくのを見て、「あー、春だなあ。」などと思っています。

夏になると、春にはまだ皮が残っていた竹やぶが、竹の皮も、もうつばな大きい竹に変わってしまっています。私はいつも、竹の成長が早いんだと感心させられます。秋は、竹の枯れた葉が道にばいばい広がっています。そろそろ冬が来ると予告してくれそうです。そして冬が来たら、毎年恒

例のマラソン大会があります。これはとてもしんどくてつらいから、いやだなあと思ってしまう。思わず私はそこに立ち止まって、ただただぼうぼうと見ていました。何だか心にぽかりと穴があいたようです。私は、竹が向日市のシンボルだと思っています。そのシンボルが傷つけられると、やっぱり悲しくなります。竹は、生きていくのです。竹はしゃべれないので自分の言いたい事が言えないのです。だから、私達が竹の言いたいことに、気が付かないといけないのです。私は、四季折々の顔を見せてくれる美しい竹やぶと、こんなふうにもなくなってしまった悲しい竹やぶを見ました。どちらも印象深い思い出ですが、私はもう何もなくなってしまう竹やぶを見たくありません。

でも、先日そこを私が通ってみると、竹がなくなっていて、ただただ切り開かれていたのです。思わず私はそこに立ち止まって、ただただぼうぼうと見ていました。何だか心にぽかりと穴があいたようです。私は、竹が向日市のシンボルだと思っています。そのシンボルが傷つけられると、やっぱり悲しくなります。竹は、生きていくのです。竹はしゃべれないので自分の言いたい事が言えないのです。だから、私達が竹の言いたいことに、気が付かないといけないのです。私は、四季折々の顔を見せてくれる美しい竹やぶと、こんなふうにもなくなってしまった悲しい竹やぶを見ました。どちらも印象深い思い出ですが、私はもう何もなくなってしまう竹やぶを見たくありません。

- 【作文の部】
 ■最優秀賞
 ○「いじめ」西尾裕樹さん(第2向陽小学校6年)
 ○「わたしの夢」高田奈津子さん(第2向陽小学校6年)
 ○「傷ついている子ども達」八木さや香さん(西ノ岡中学校1年)
 ○「言葉の無い世界」殿原麻衣子さん(勝山中学校3年)
 【標語の部】
 ■最優秀賞
 ○「友達と、夢と希望を、語り合おう」中西悠樹さん(向陽小学校6年)
 ■優秀賞
 ○「あいさつで、できた笑顔は宝もの足立有弥さん(第3向陽小学校3年)
 ○「いじめなく、みんななかよく元氣いっぱい、遊ぼうよ」岡田恵太郎さん(向陽小学校6年)
 ○「朝起きて、ちよつとひとことおはよう」中西瞳さん(勝山中学校1年)

小学生の部 びんのリサイクルと再利用について

リサイクルの中で特にびんの再利用について感じたことですが、再利用すること自体は

とても有効なことだと思います。資源は限りあるものだから使えぬ物は何度も使うべきだと思います。しかし、回収の際には必ず洗って出さないといいことになってしまいます。私には以前、お父さんの仕事で都度でオランダに住んでいた